

水槽取扱説明書

(水槽セットの手順・保証書付き)

ガラス製品です。水槽の角や、欠けた部分、破片などで負傷しないようにお取り扱い下さい。誤った使用方法により、人、生物、家財道具等に重大な事故を引き起こす恐れがありますので、ご使用前にこの取扱説明書を必ず最後まで読み、十分にご理解いただいたうえで正しくご使用下さい。お読みになった後は、必ず保管しておいて下さい。

使用方法

1 水槽の置き場所

①水1ℓは1kgの重さがあります。全重量に耐えられるしっかりしたものかどうか事前に確かめてから、必ず水槽専用台にセットして下さい。水槽は水を入れると以下の重さになります。

テトラ フリーウォッシュタンクセット40/約27kg

テトラ フリーウォッシュタンクセット50/約41kg

※比重の高い岩石などを入れるとさらに重量が重くなり、破損や水漏れの原因となることがあります。

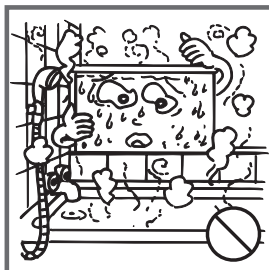
- ②直射日光の当たらない場所に置いて下さい。
- ③水替え等の作業がしやすい場所(電気、水道、排水の便のよい所)に置いて下さい。
- ④パソコン、テレビ、オーディオ等の電気製品の近くには絶対に置かないで下さい。
- ⑤水槽を置く台の表面はきれいに清掃し、ゴミや異物、そして突起物等がないようにして下さい。

警告

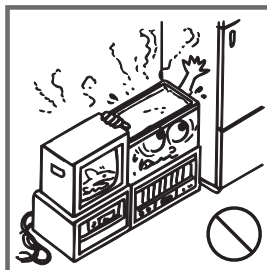
設置できない場所

火災、感電、障害事故などを避けるためにお守り下さい。

湿度の高い所や
水のかかる場所



電気製品の上や近く
(テレビ、オーディオ、冷蔵庫など)



幼児や小さな子供の
手がふれる所

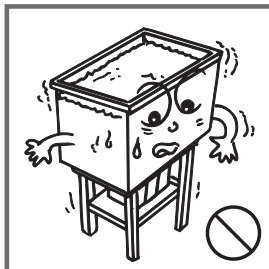


注意

設置できない台

水槽の破損、水漏れ、魚の死亡などを避けるためにお守り下さい。水槽は必ず水槽専用台に設置して下さい。

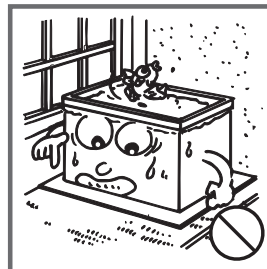
不安定な台の上
(特にメタルラックの耐荷重表示は、水槽を載せる面の曲がりを考慮していないため、水槽が破損する場合があります。)



強度が不十分な台の上
(カラーボックス、テレビ台、オーディオラック、メタルラック、下駄箱、タンスなど)



たたみやカーペット、じゅうたんの上
(ボードを敷いて、その上に置く)こともおやめ下さい



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。

注意

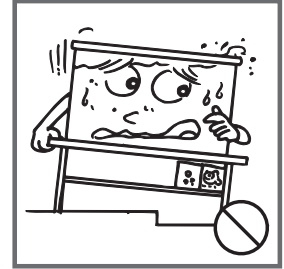
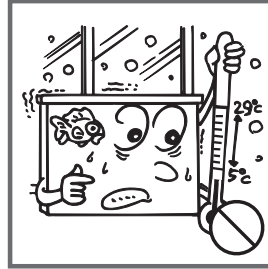
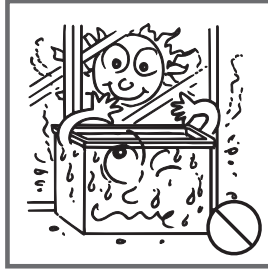
屋外や直射日光の当たる所

周囲の温度が適温範囲
を越える所
(水温は魚に合わせて下さい)

床が平らでない所、
水平でない所
(水槽の重みで床がひずむ所も)
さけて下さい

設置できない場所

水槽の割れ、水漏れ、魚の死亡などを避けるためにお守り下さい。



2 水槽の取扱い方

注意：水槽を持ち運ぶ際は、上部のフレーム部は持たないでください。また、水を入れたまま移動しないでください。

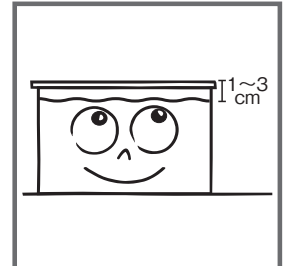
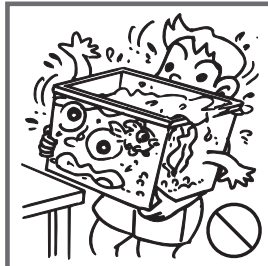
- 水槽は、ガラス製品なので大切にお扱い下さい。
水や砂利を入れたままで水槽を移動しないで下さい。
特に手荒に扱ったり、角部を固い物にぶつけたりしないよう注意して下さい。
水槽を持ち運ぶ時は、水槽の底を両手で持つようにして下さい。(上部のフレーム部は持たないで下さい。)
- 水槽を洗浄する時、固い物等でこする事はおやめ下さい。
ガラス部を傷つけたり、割れてしまったり、シリコンの接着部をはがしてしまい水漏れの原因になります。
- お手入れ時、洗剤やシンナーなどで洗浄しないで下さい。
- お湯(40℃以上)は注がないで下さい。

注意

水や砂利を入れたままで
移動したり、傾けないで下さい
(シリコン等を傷めます)

水槽掃除などの時ガラス面を
傷つけないようにして下さい
(砂利で傷つけないように注意)

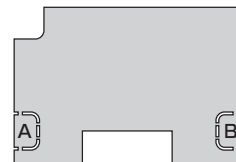
水位は水槽天面から
1~3cm下にします
(器具を伝わっての水もれを防ぐため)



※水槽専用マット／台／水槽下の表面にゴミや異物があると、破損する恐れがありますのでご注意下さい。

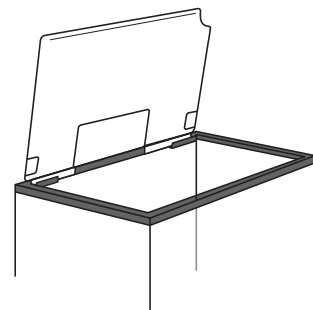
プラふたの取り扱い方

- 水槽には付属のプラふたをセットしてご使用下さい。(水槽中への異物、ゴミ等の落下防止、魚の飛び出し防止の為)
- ヒーター、サーモスタット、アーム式ライト利用時は、右図部分(A、B面いずれか)を切り落としてご使用下さい。切り落とす時、ニッパーなどを使用しプラスチックの突起部分が残らないように、きれいに切り落として下さい。(ケガの予防)



メンテナンス時のふたの取り扱い方

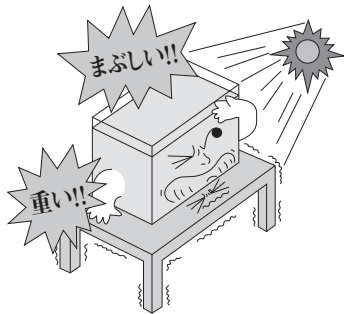
- メンテナンス時はプラふたを立ち上げ、上部フレームの溝に差し込んで下さい。
- ふたの立て掛け時にふたへ負荷をかけると、ふたやフレームの破損へ繋がるためご注意ください。



水槽セットの手順

水槽の置き場所は？

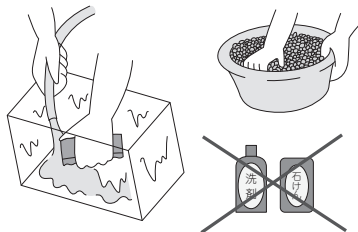
お日さまが当たらない場所、水をとりかえやすい場所にしてください。水槽は丈夫な台の上に置き、電気製品の近くには絶対に置かないでください。



水槽を洗って水もれチェック

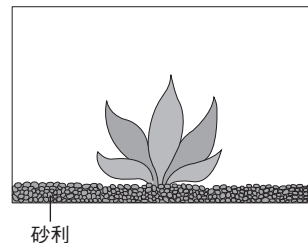
水槽や砂利は水できれいに洗い、洗剤は使わないでください。

※そのあと、事前に水もれをチェックしてください。(空水槽に水を張り、しばらくチェックします。)



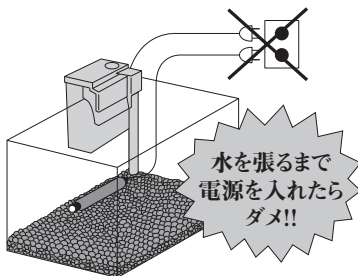
砂利や水草を入れよう

砂利を2~5cmの厚さに敷いて、お好みに応じて水草や人工水草などを入れてください。



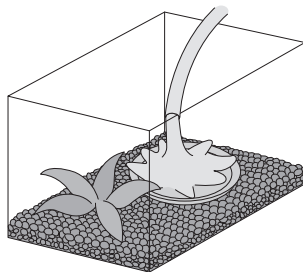
器具をセットします

ご使用になるフィルターやヒーター、ライトは、取扱説明書に従ってセットしてください。電源は水槽に水を張るまで絶対に入れないでください。



水槽に水を入れよう

お皿を置いて水を入れれば、砂利がデコボコになりません。



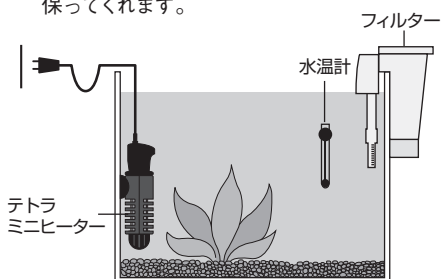
魚に適した水をつくろう

テトラ アクアセイフ、またはテトラ コントラコロラインで魚に有害なカルキや重金属を無害化し、魚が健康に暮らせる水をつくりましょう。



水温を確かめよう

熱帯魚を飼育する場合はヒーターを準備してください。一般的な熱帯魚の好む水温は24℃~26℃です。水温が安定しているかチェックしてください。テトラミニヒーターなら簡単に水温を26℃に保ってくれます。

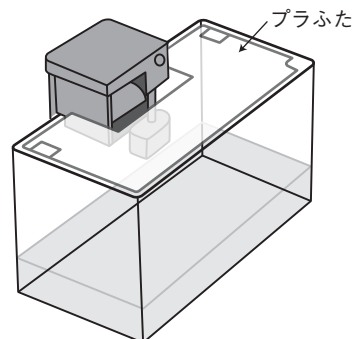


水もれがないかチェックする

水を入れたら、再び水もれがないかチェックしてください。

注意: 水の飛び跳ねや、器具を伝わっての水もれを防ぐため、水位は必ず水槽天面から1~3cmは下げてください。

専用のフタをのせます

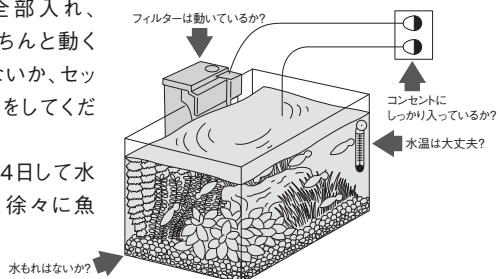


次頁

→ セットした器具が動くか調べます

器具類の電源を全部入れ、実際に動かしてきちんと動くか、また、水もれがないか、セット完了後の総点検をしてください。

水槽をセット後3～4日して水が落ち着いてから、徐々に魚をいれます。



注意：セット完了から1時間後、及び24時間後に水もれがないか数回チェックしてください。

製品仕様 (表示された寸法より数ミリ大きい場合がありますので余裕を見てください)

テトラ フリーウォッシュタンクセット40	
品名	屋内観賞魚用飼育セット
材質	水槽(ガラス、PS) フタ(PS) フィルター(ABS)
水槽サイズ	幅40cm×奥行25cm×高さ25cm
水容量	約24L
重量	3.85kg
電源方式	定格電圧/周波数 AC100V 50/60Hz
消費電力	定格消費電力 2.8W(50Hz) 2.6W(60Hz)

テトラ フリーウォッシュタンクセット50	
品名	屋内観賞魚用飼育セット
材質	水槽(ガラス、PS) フタ(PS) フィルター(ABS)
水槽サイズ	幅50cm×奥行25cm×高さ30cm
水容量	約36L
重量	5.3kg
電源方式	定格電圧/周波数 AC100V 50/60Hz
消費電力	定格消費電力 7.7W(50Hz) 8.4W(60Hz)

お願い

- ヒーターを使用する時、ヒーター本体とガラス面は離して設置して下さい。
- 電気用品使用時には、そのコードを水槽の下にはさまないように注意して下さい。
- ご質問や不明点がありましたら、お買い上げの販売店までご相談下さい。

■テトラ小型水槽を使用したセット方法やメンテナンス方法を動画でご紹介しています。



スペクトラム ブランズ ジャパン株式会社
 〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-6-26 HI横浜ビル 3階
 (テトラ ホームページ www.tetra-jp.com)